



水が張られた田や若葉の緑が陽の光を浴びて目に眩しく映る、さわやかで過ごしやすい季節となりました。さて、新年度が始まって1か月が過ぎ、5月に入りました。新しい学年や学級の雰囲気にも少しずつ慣れ、学校生活を楽しく送ることができてはじめています。一方、友達関係を築いたり学習に取り組んだりする上で、不安をもっている生徒もいるかもしれません。そういった時期だからこそ、周囲の大人の言葉かけと目配りを大切にしたいものです。



学校においても、生徒の様子をよく観察し、その声に耳を傾け、支援していきたいと考えています。今月末には教育相談があります。じっくりと話を聴き、生徒の気持ちを理解し、生徒と共に考えていく機会したいと思います。

【第1回 学校運営協議会 4/24 (木)】

昨年度から1名の委員が交代し、第1回の協議会を開催しました。任命書の交付、会長及び副会長の選出に続き、学校長が教育目標と学校経営の方針を説明し、承認されました。また、本校の交通安全に関する課題と今年度の指導の重点等について説明し、忌憚のない意見をいただきました。

会の最後には、地域学校協働活動推進員から、今年度、国分寺中学校区が市のモデル地区として地域学校協働本部を立ち上げていくことについての説明がありました。このことについても、今後の学校運営協議会において協議していく予定です。

協議会の記録は本校ホームページをご覧ください。

【自転車での登下校について】

本校では多くの生徒が自転車通学をしています。1年生は自転車通学に慣れていないこともあり、4月には本校職員と下野市安全安心課職員による交通安全指導を実施しました。その後も、横断歩道の渡り方やしもつけアンダー通行時の注意点について重点的に指導を行っています。4月下旬には、しもつけアンダー付近で下校指導を実施しました。自転車の事故は自分の生命を脅かすだけでなく、歩行者と衝突した際には加害者となる、重大な事態だといえます。全国では、高額賠償事例も発生しています。

何よりも大切なのは命です。お家の方からも、自転車の乗り方についてご指導をお願いいたします。

また、日頃から、登下校時における交通安全指導員、スクールガード、下野警察署の皆様には街頭指導や巡回をしていただいていることに対して、この場をお借りして御礼申し上げます。

【国分寺中・国分寺小合同避難訓練 4/30 (水)】

今回は、地震に伴い理科室から出火したという想定で実施しました。訓練の目的の一つに「状況に応じて落ち着いた行動で、安全な場所まで避難できる態度を身に付けさせる」ことがあります。生徒は、

「おかしもち（押さない、駆けない、しゃべらない、戻らない、近づかない）」をしっかりと意識しながら、校舎内では早歩きで、外に出ると校庭の北側まで走って避難していました。

避難完了後の石橋地区消防組合の署員の方々の講評にも真剣に耳を傾けていました。校長からも、災害はいつやってくるか分からないこと、まずは自分の命を守る行動をとること、自分の命の安全が確保できたら初めて周囲の人を助けることを伝えました。また、訓練後の振り返りでは、家で地震が発生した際の行動についてもしっかりと考えることができました。

【第1回 国分寺中学校区小中一貫の日】

5/7 (水)に国分寺東小学

校で国分寺中学校区の教員が一堂に会し、第1回国分寺中学校区小中一貫の日が行われました。下野市では、小中一貫教育を推進しており、国分寺中学校区においては、「学び合いを深める聴く・伝える・関わる力の育成」という研究テーマで進めています。1回目の協議ということで、今年度は重点目標を「伝える」とし、各部会で実践を工夫することが確認されました。また、新たに学習指導部会の中に「ICT活用チーム」を設け、小学校と中学校が連携しながら、タイピング力を育成していきます。



第2回〔6/11 (水)〕では、各部会の取組の具体的な内容等について協議する予定です。

※国分寺中学校区 小中一貫教育グランドデザインについては、裏面をご覧ください。



お願い

登下校時に車で送迎する際には、体育館北側の駐車場をご利用ください。校舎南側の道路での乗降は、通行する車や小学生の登下校の妨げになりますのでおやめください。ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。